

福岡：九州最大都市、政治・文化・経済の中心、魅力的な都市！

福岡は日本九州地方にあり、交通が便利で、活力が溢れ、九州の政治、経済、文化の中心という。福岡の魅力はショッピング、美食、レジャー以外は、さらに豊かな自然な景色と温泉まである。新鮮な水産は種類が非常に多く、“福岡で食べます”の名声を持っている。娯楽場所も多い。地理の位置が朝鮮半島とアジア大陸が間近なため、“アジアのドアーズ”と称される。その歴史の背景があり、アジアの各国との交流に力を尽くす。大陸貿易及び繁栄期の歴史遺跡の建物が残っている。ここ数年来自動車に力を尽くし、IT産業を中心に発展している。

九州交通の心臓という福岡

福岡空港は中心市街地から至近距離に位置しアクセスに優れており「世界有数の便利な空港」として知られる。

JR・西鉄・新幹線・九州の中心として、福岡の鉄道運輸も発達している。全国に繋ぎ、観光に対してはとても便利な交通手段である。

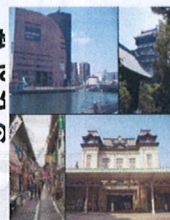
博多港は九州地域の経済を支える中核港湾として、東アジア諸港における国際競争力の確保から国際海上コンテナターミナルの整備を進めており、高度物流の拠点港湾を形成している。



北九州の工業発展と観光

北九州は日本の十三個経済区と五大工業地帯あり、日本の鉄鋼工業の発祥地となる。工業は造船、石油の化学工業などを主として、ここ数年の方面発展している。同時にここも観光の史地域の文化と共存する都市。

夜景



門司観光区

福岡タワー

福岡タワーは、福岡市早良区シーサイドももち地区にあるランドマークタワーで、高さは234m。日本で一番高い海浜タワーでもある。1989年のアジア太平洋博覧会にあわせて建設された。



夜景

九州大学は元も日本の7つ帝国大学の1つで、現在すでに日本の有名な国立大学になり、日本でおよび世界で地位を占有する。特にエネルギー、宇宙の科学、医療の三大重点的に先端のプロジェクトを研究している。



九州大学

伝統工芸 博多人形

日本の江戸時代に起源し、精緻な造型で、華麗な服装を結合し、きわめて彩色豊かに精緻につくられており、伝統工芸品の一つである。



日本は島国であり、淡水の資源は非常に有限で、主に地表にある水に依存する。気候のため変化し、地方利益の保護などの要素は影響し、一部の地区が水が不足するのは深刻である。このために、福岡も積極的に水と汚水処理を開発している。海水淡水化などの技術を励む。



海水淡水化センター



福岡製鉄所

1901年(明治34年)に操業を開始した官営製鉄所を前身とする、日本国内で2番目の鉄鋼一貫製鉄所である。戦前は日本の鉄鋼生産量の過半を製造する国内随一の製鉄所であった。

豊田自動車と日産自動車は日本の自動車産業の代表として世界の中に活躍している。九州でも作業場があり、先進的な生産の技術と管理システムを持ち、世界的に自動車製造メーカーになっている。近年更に環境保護のため、省エネルギーを主要な課題の開発と生産にし、ここは日本国内の主要な生産基地の1つである。



日産自動車九州工場



トヨタ自動車九州工場



太宰府天満宮

太宰府天満宮は福岡県にある神社。菅原道真公を祭神として祀る天満宮の一つ。初詣の際には九州はもとより日本全国から毎年700万人以上の参詣者がある。



九州国立博物館

九州国立博物館は歴史系博物館として設立された。九州が日本におけるアジア文化との交流の重要な窓口であった歴史的かつ地理的背景を踏まえ「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える博物館」を基本理念に、旧石器時代から近世末期までの日本の文化の形成について展示している。また、アジア地方各地との文化交流を推進する拠点としての役割も持って建設された。

福岡天神は百貨店やファッションビルなどの商業施設が高度に集積した九州最大の繁華街である。福岡市の中心業務地区でもある。

天神



博多



博多は総合性の商業地区であり、文化・娯楽・ビジネス等施設は完備で、近年国内の観光客だけではなく、海外からの観光客も増えている。人々の愛顧を深く受けられる。